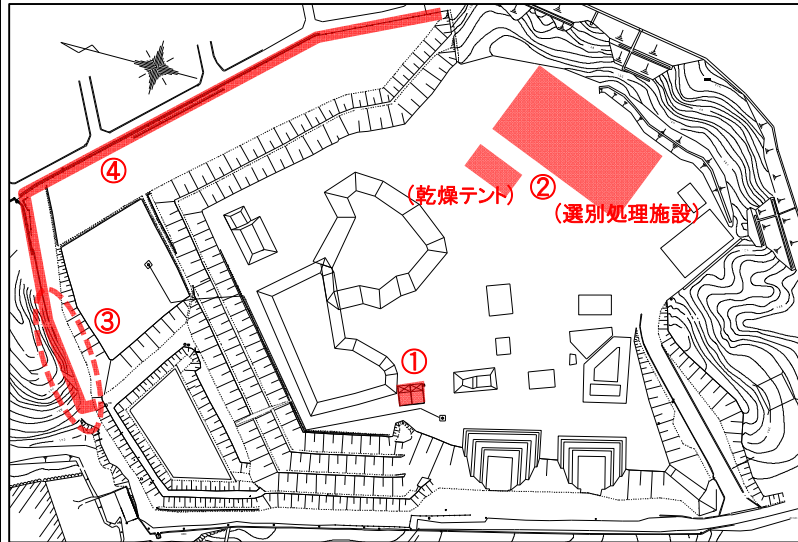


# 《旧RD最終処分場二次対策工事 工事情報 第46号 をお知らせいたします》

作成日：平成26年12月26日

日付	施工実績							施工予定							備考							
	平成26年12月							平成27年1月														
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日								
工種・作業内容	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
廃棄物土・有害物掘削工																						
①仮設備工																						
構造物撤去工																						
②選別処理施設工																						
建屋工																						
機械設置工																						
汚染地下水拡散防止対策工																						
③鉛直遮水壁工																						
TRD工法																						
④仮設備工																						
防音壁																						

## 【工事施工予定位置図】



## 【工事施工状況写真】

撮影日：平成26年12月26日



② 選別処理施設工

乾燥テントのシートを取り付けています。



② 選別処理施設工

風力選別機へ続くベルトコンベアを設置しています。



③ 鉛直遮水壁工

カッターポストの引抜き状況です。

## 【お知らせ】

- ・平成26年12月28日(日)～平成27年1月4日(日)の間は休工します。
- ・休工中は、1日に2回場内の点検・巡回を行いますが、万が一異状等を発見されましたら、お手数ですが下記の番号までご連絡ください。

[電話番号]

発注者：滋賀県 最終処分場特別対策室 090-1441-7108

受注者：鴻池・不動テトラ・八田建設JV 武村 090-5034-6832

# 《騒音・振動・粉じん・臭気自動計測の週間結果報告》

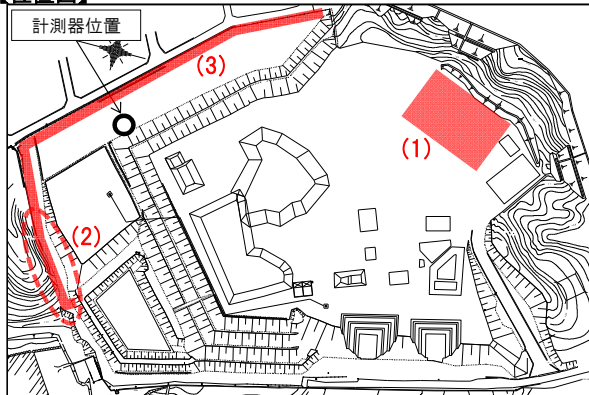
(報告対象期間:12月19日~12月25日)

## 【概要】

二次対策工事による周辺環境への影響を調査するために、旧RD最終処分場と隣接する住宅地との境界に計測器を設置し、「騒音・振動・粉じん・臭気」を連続自動計測しています。

各項目の1週間分の計測結果をグラフにしました。  
※網掛け部は休工の時間帯(休日および夜間)です。

## 【位置図】



## 【測定値管理基準】

	騒音	振動	粉じん	臭気
第1管理値	基準値の90%	基準値の90%	基準値の90%	10(センサー値)
第2管理値	基準値	基準値	基準値	参考値
基準値	85dB 栗東市の特定建設作業(騒音)に係る規制基準	75dB 栗東市の特定建設作業(振動)に係る規制基準	0.2mg/m <sup>3</sup> 環境省『大気汚染に係る環境基準』の「環境上の条件・浮遊粒子状物質」記載基準	10(硫化水素臭などの臭気) 草津市「臭気指数規制基準 第1種地域 敷地境界線(第1号)」記載基準

### 第1管理値を超過した場合

騒音 振動 粉じん	作業を一旦中断し注意喚起した後、警戒しつつ作業を行います
臭気	作業を一旦中断し、現場の監督員が直接臭いを確認します

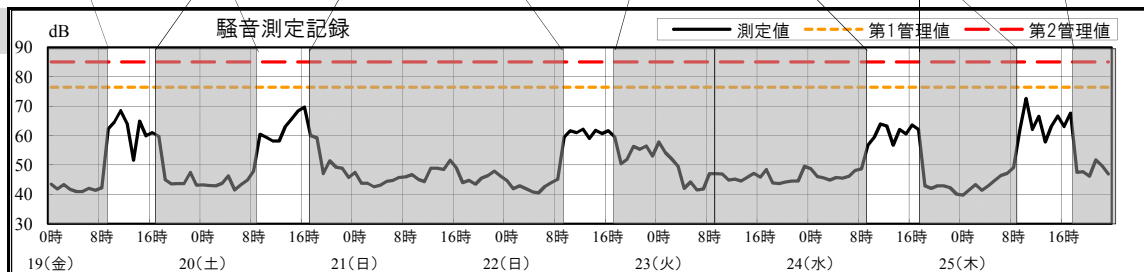
### 第2管理値を超過した場合

騒音 振動 粉じん	直ちに作業を中断し、周辺7自治会長に連絡し原因究明後、対策を講じ作業を再開します
臭気	臭いの確認により硫化水素臭などの臭気があった場合には、直ちに作業を中断し、周辺7自治会長に連絡し対策を講じたうえで作業を再開します

主な実施作業内容		平成26年12月						備考
		19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	
廃棄物選別工				休工		休工		
(1)選別処理施設工	外構工事、テント設置、機械設置				外構、テント・機			テント設置、機械設置
汚染地下水拡散防止対策工								
(2)鉛直遮水壁工	TRD工法	TRD工			TRD工		TRD工	
汚染地下水拡散防止対策工								
(3)仮設備工	防音壁							

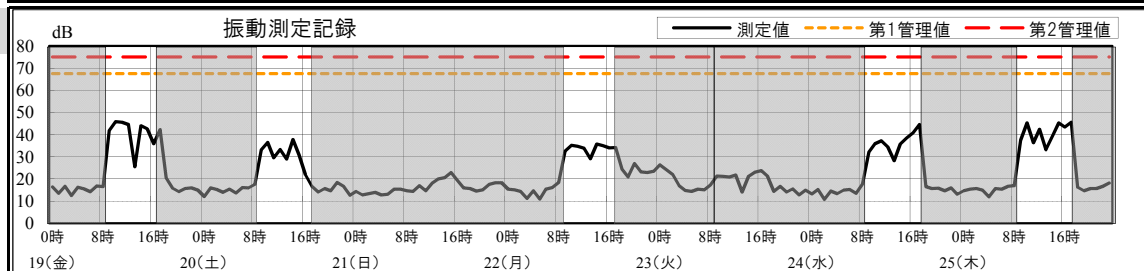
## 【騒音】

工事時間帯において、70デシベル(dB)程度の値となっています。これらは施工中の「鉛直遮水壁工」の影響です。



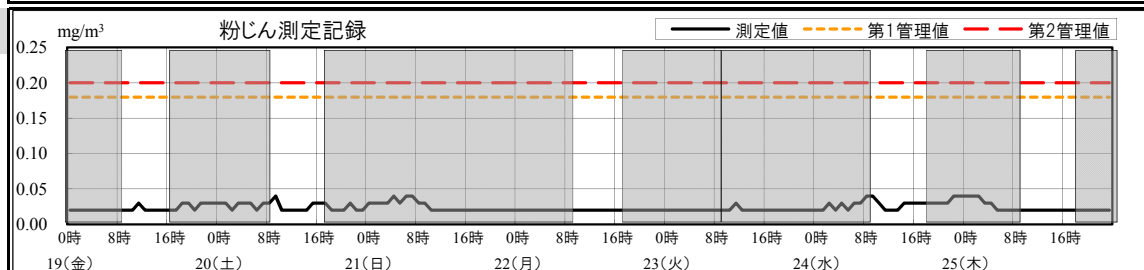
## 【振動】

工事時間帯には、40~50デシベル(dB)程度の値となっています。これらは施工中の「鉛直遮水壁工」の影響です。団地側にて確認しましたが、人の感覚では振動を感じることはできない程度でした。



## 【粉じん】

(特になし)



## 【臭気】

比較のおちついた値となっていますが、引き続き注視していき、何か異常が見られた際はすぐに現場へ向かい確認をします。

